

2019年度 AJALTの著作教材を活用した 日本語教師のための夏の教え方講習会

経験豊富な講師が、実践例と共にコースデザインの秘訣をお伝えします。
少人数制で和気あいあいとした雰囲気で行います。（定員：12名）

<働く人のための日本語 技能実習生を対象としたテキスト>

“**あたらしい じっせんにほんご**”を活用した授業の方法

日時：2019年8月10日（土）13:00～17:15（途中15分休み）4時間

受講料：10,800円（税込み）

技能実習生や働く外国人が会う様々な場面や現場を活用して、コミュニケーションを大切にしながら、現場で役立つ日本語を身につけてもらう効果的な指導法をお伝えします。講習会では、“あたらしいじっせんにほんご”及び、新刊の“あたらしいじっせんにほんご2”をベースに、座学の方式にとらわれない、現場に即した実践的な指導法をご紹介します。

★開催場所：公益社団法人 国際日本語普及協会（AJALT） <http://www.ajalt.org>
〒105-0001 港区虎ノ門 3-25-2 虎ノ門 ESビル2階 虎ノ門 ESビル2階
（東京メトロ 日比谷線神谷町駅下車 3番出口より徒歩1分）
TEL (03)3459-9620 FAX (03)3459-9660 E-MAIL: kenshu@ajalt.or.jp
* テキストは当日10%引きでお求めになれます。（B5判1800円+税）

★お申込み：当協会ホームページからお申込みください。

<http://www.ajalt.org/teach/teacher/>



現場ではたらく外国人のための

「あたらしいじっせんにほんご 技能実習編」同2」

テキスト ならびに 教え方講習会の内容

- 職場の日本人と良好な関係を築く
- 指示を聞き取って対応する力をつける
- 確認や報告が習慣としてできるようにする
- 体調、希望を伝えるなど必要な意思表示ができる
- 危険回避や社会のルールを守るための言葉が学べる

- [1] 1-2課 あいさつ、自己紹介、お礼、時間、予定
- [2] 3-4課 買い物、依頼、食堂での注文
- [3] 5-6課 身長・体重など自分の情報、意思表示、わからないときの聞き返し、重さ・長さの単位
- [4] 7-8課 許可求め、指示を理解して行動する、物の所在を聞く
- [5] 9-10課 所在の確認、日常生活についての簡単な受け答え
- [6] 11-12課 体の不調を訴える、好みを尋ねたり答えたりする、交通機関の利用、作業動詞の理解
- [7] 13-14課 依頼・禁止の表現、誘い、断りの表現
- [8] 15-16課 感想を述べる、理由を聞く・述べる、電話応答、職場で指示を仰ぐ
- [9] 17-18課 職場で作業を報告する、動作を伴う自然な謝罪表現
- [10] 19-20課 職場で指示の確認をする、不備を伝えトラブルを回避する、復習試験

***ひらがな・カタカナ・生活の中の文字（標識など）、はがきの書き方などもあります

新刊あり